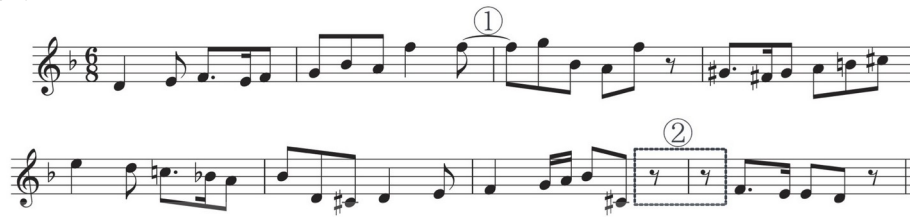


1.単旋律聴音課題



①リズム…小節線を跨ぐタイは聴音課題に頻出していますが、一定のテンポ感を崩さずに旋律を捉えましょう。

②休符…少々長めの休符に関しても、①と同様にテンポを崩さずに音楽を把握する必要があります。

2.複旋律聴音課題



①転調1…平行調のe mollに転調しています。ここではさらにバスがHからCに進行することで偽終止となり次の和音に半音階的に転調を繰り返していきます。

②転調2…G durのドッペルドミナントです。臨時記号に注意しましょう。

③、④転調3…6小節目、7小節目の前半ではa mollに転調しています。ここでも調性に留意した記譜（臨時記号）が不可欠です。

⑤主音上のドミナント…主音Gのバスの上に上声部が導音を演奏します。

3.和声聴音課題

①属七の和音について…以下の和音が登場します。いずれも属七の和音の進行ですが、転回形が異なります。どの転回形でも和音の種類が認識できるようにしておくと良いでしょう。



この和音は基本形の時にVIの和音に進行する  
場合があることも覚えておきましょう。

